

報道関係者各位

2023年2月9日

女子デフフットサル世界大会優勝のアスリートが講師を担当

第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025開催に向けて 東京都立大学健康福祉学部とパラスポーツ体験会を開催

ケイアイスター不動産株式会社（本社／埼玉県本庄市、代表取締役社長／塙圭二、以下「当社」）は、この度東京都立大学健康福祉学部（所在／東京都荒川区東尾久7-2-10、健康福祉学部長／西村ユミ）と、合同でパラスポーツ体験会（以下「体験会」）を開催しました。当日は、講師として当社のケアイチャレンジドアスリートチームに所属する川畑菜奈（かわばた なな）選手、岩淵亜依（いわぶち あい）選手、酒井藍莉（さかい あいり）選手、中井香那（なかい かな）選手、山本典城（やまもと よしき）監督が参加しました。



参加者のみなさんと左から酒井選手、山本監督、川畑選手、岩淵選手、中井選手

体験会の様子

今回の体験会では、デフフットサルを実施しました。「デフ」とは英語で「deaf (聞こえない人、聞こえにくい人)」という意味で、ろう者(デフ)フットサルとは、聴覚障がい者のフットサルであり、競技中は補聴器を外すことが義務付けられていることから「音のないフットサル」の愛称で呼ばれています。ピッチ上ではアイコンタクトや手話でコミュニケーションをとっています。ルールは健常者と変わらず、唯一違うのは主審も旗を持っており、笛と旗で合図する点です。

今回はデフフットサルを通じて、音のない中でどのように工夫してコミュニケーションをとるかの説明をメインに、読唇術(どくしんじゅつ)やジェスチャーを使った伝言ゲームなどを行いました。その他、耳栓をつけデフの状態を再現して実際に試合を行うことで聴覚障がいへの理解促進を図りました。



開催の背景

東京都立大学健康福祉学部は、以前から、全ての人が活躍できる都市の実現のため、パラスポーツ・デフスポーツを推進しています(※1)。当社もケイアイチャレンジドアスリートチームの活動を通して、障がい者との共生やパラスポーツ・デフスポーツ活動を促進し、お互いの活動に共感したことから東京都立大学健康福祉学部のオンラインイベントや、動画配信サービスにてゲストとして出演しています。(※2)

東京都立大学健康福祉学部では、パラスポーツ・デフスポーツの体験会をこれまでも開催しています。当社も選手たちと競技を通じて交流することで、参加者のパラリンピックやデフリンピックに対する関心の向上やスポーツを通じた障がいへの理解促進のため、この取り組みに講師として参加しています。実際に競技を体験することでそれぞれの競技の面白さや奥深さを感じてもらい、パラスポーツ・デフスポーツをより身近に感じ、興味を持ってもらうことを目指しています。

(※1) …東京都立大学 パラスポーツ事業 <https://www.hs.tmu.ac.jp/parasports.html>

(※2) …お知らせ：東京都立大学のYouTube動画にケイアイチャレンジドアスリートチームが出演しました
https://ki-group.co.jp/2023/05/15/toritsudai_youtube/

【岩淵選手コメント】

世界大会から帰ってきて初の体験会でした。まずはみなさんに、世界大会優勝という良いご報告ができて嬉しかったです。読唇術・ジェスチャーを使った伝言ゲームやドリブルリレーを行った後、参加者から優勝のお祝いとお花やデコうちわをいただきました。すぐに冬季デフリンピックがあるので、また良いご報告ができるように頑張ります。

プロフィール

**川畑 菜奈 (かわばた なな)**

2016年6月入社

【競技】デフフットサル・デフサッカー

2019年 第1回女子デフフットサルアジア大会(タイ) 優勝

2019年 第4回女子デフフットサル世界大会(スイス) 5位

2022年 第24回夏季世界大会(ブラジル)

2023年 第2回女子デフフットサルアジア大会(イラン) 優勝

2023年 第5回女子デフフットサル世界大会(ブラジル) 初優勝

**岩淵 亜依 (いわぶち あい)**

2019年4月入社

【競技】デフフットサル・デフサッカー

2015年 第3回女子デフフットサル世界大会(タイ) 6位

2019年 第1回女子デフフットサルアジア大会(タイ) 優勝

2019年 第4回女子デフフットサル世界大会(スイス) 5位

2022年 第24回夏季世界大会(ブラジル)

2023年 第2回女子デフフットサルアジア大会(イラン) 優勝

2023年 第5回女子デフフットサル世界大会(ブラジル) 初優勝

**酒井 藍莉 (さかい あいり)**

2020年4月入社

【競技】デフフットサル・デフサッカー

2019年 第1回女子デフフットサルアジア大会(タイ) 優勝

2019年 第4回女子デフフットサル世界大会(スイス) 5位

2022年 第24回夏季世界大会(ブラジル)

2023年 第2回女子デフフットサルアジア大会(イラン) 優勝

2023年 第5回女子デフフットサル世界大会(ブラジル) 初優勝



中井 香那（なかい かな）

2020年8月入社

【競技】デフフットサル

2019年 第1回女子デフフットサルアジア大会（タイ）優勝

2019年 第4回女子デフフットサル世界大会（スイス）5位

2023年 第2回女子デフフットサルアジア大会（イラン）優勝

2023年 第5回女子デフフットサル世界大会（ブラジル）初優勝



山本 典城（やまもと よしき）

2020年4月入社

【競技】デフフットサル監督

2015年 第3回女子デフフットサル世界大会（タイ）6位

2019年 第1回女子デフフットサルアジア大会（タイ）優勝

2019年 第4回女子デフフットサル世界大会（スイス）5位

2023年 第2回女子デフフットサルアジア大会（イラン）優勝

2023年 第5回女子デフフットサル世界大会（ブラジル）初優勝

■ ケアイチャレンジドアスリートチームとは

「日本一挑戦するアスリートチーム」を理念として、障がいを乗り越えるだけでなく、さらなる高みを目指してチャレンジを続けるパラアスリート集団として、2019年4月に「ケアイチャレンジドアスリートチーム」を発足しました。

現在は、9名が所属しており「デフフットサル」、「デフサッカー」、「ろう者柔道」、「車いすバスケットボール」、「車いすバドミントン」の各競技で活躍しています。

トップアスリートとして高いレベルのトレーニングと競技を続けながら、社内研修の講師や商品開発に携わるほか、イベントや体験会を通してパラスポーツ認知向上のための啓もう活動を積極的に行っています。これまで、埼玉県本庄市を中心に県内外の企業や自治体、教育機関などと連携した体験会やパラスポーツの冠大会を開催し、延べ1,200名以上の方々にパラスポーツを体験していただきました。公式サイト：<https://www.athlete.ki-group.co.jp/>



■ ケイアイスター不動産株式会社とは

「豊かで楽しく快適なくらしの創造」を経営理念に、「すべての人に持ち家を」をビジョンに掲げ、『高品質、だけど低価格なデザイン住宅』を提供しています。仕入れから販売までを一気通貫で行うリアル×テクノロジーの基盤である「KEIAI プラットフォーム」を構築。テクノロジーの積極的な導入とコンパクト戸建住宅による独自のビジネスモデルによって、国内分譲住宅市場シェアの拡大を図ります。今後も不動産業界のDXを牽引するリーディングカンパニーとして、価値ある分譲住宅を提供していきます。

事業エリアは、首都圏を中心に全国各地で戸建分譲事業を展開。年間 7,176 棟(土地含む)を販売(※)しています。2023年3月期の売上高は 2,418 億円(※)。一般社団法人日本木造分譲住宅協会の立上げに参加し、国産木材の利用を促進するなど ESG にも力を入れています。

(※グループ連結数値)

【会社概要】

社名	ケイアイスター不動産株式会社 (コード番号：3465 東証プライム市場)
代表	代表取締役社長 塙 圭二
所在地	〒367-0035 埼玉県本庄市西富田 762-1
資本金	4,815 百万円 (2023.10.1 現在)
設立	1990 年 11 月
従業員数	2,463 名 (連結 / 2023.4.1 現在)
URL	https://ki-group.co.jp/
事業内容	戸建分譲事業、注文住宅事業、総合不動産流通事業 ほか

【報道関係者からのお問合せ先】

ケイアイスター不動産株式会社 広報室 広報課

TEL：03-5299-7575 FAX：03-5299-7562 E-mail：press@ki-group.co.jp